

精神看護学実習

単位数（時間数）：2 単位（90 時間） 必修/選択：必修 履修年次：3 年次 開講時期：通年

科目責任者（職位・氏名）：教授・岡田実

科目担当者（職位・氏名）：助教・佐藤つかさ、助手・木元司

対応DP：基礎力をもった社会人 ケア・スピリット 看護専門職者としての基本姿勢
看護の基礎的・専門的知識と技術 社会への関心と地域貢献 生涯学習・自己研鑽

科目記号：81

■ 授業概要

これまで修得した知識や技術を用いた実践の場で、精神障害をもちながら療養生活を送る人々を理解し、精神症状がもたらす生活を考慮した個別性のある看護を実践する基礎的な能力を養う。また、退院支援や社会資源の活用、継続ケアの実際を経験することで、精神障害をもつ人々を取り巻く、社会的状況や患者の人権について考察を深められるようにする。

■ 到達目標

1. 精神に障害のある人を理解し、説明できる。
2. 精神に障害のある人との治療的関係を理解し、説明できる。
3. 精神に障害のある人の回復過程に応じた看護を理解し、説明できる。
4. 精神に障害のある人の地域移行支援を理解し、説明できる。
5. 精神看護における倫理的態度を涵養できる。

■ 教育内容

精神看護学

■ キーワード

看護過程、プロセスレコード、患者・看護者関係、地域移行支援

■ 授業計画（授業項目、授業内容・授業方法、担当教員）

月・日（曜日）	授業内容・授業方法	担当
2024 年 前期 ① 6/10（月）～6/21（金） ② 6/24（月）～7/5（金） ③ 7/8（月）～7/19（金） ④ 7/22（月）～8/2（金） 後期 ⑤ 11/5（火）～11/15（金） ⑥ 11/18（月）～11/29（金） 2025 年 ⑦ 1/14（火）～1/24（金） ⑧ 1/27（月）～2/7（金）	<p><実習方法></p> <p>オリエンテーション：初日に行う。</p> <p>病棟実習：患者を受けもち、看護過程を展開する。</p> <p>デイケア見学実習：地域で生活する精神障害者を理解する。</p> <p>詳細は「精神看護実習要項」参照</p>	共同

■ 先行要件

療養援助実習、精神看護学概論、精神看護援助論、精神看護技術論の単位を修得済であること。

■ 成績評価方法

実習態度、実習内容（記録含む）から総合的に評価する。

■ 課題（試験やレポート等）に対するフィードバック方法

実習記録は、コメントを付し返却する。

■ 教科書

- ・『デジタル ナーシング・グラフィカ』メディカ出版
 - 精神看護学 ① 情緒発達と精神看護の基本
 - 精神看護学 ② 精神障害と看護の実践
- 適宜、教員より紹介する。

■ 参考書・参考資料等

適宜、教員より紹介する。

■ 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

- ・実習開始前には、実習要項および既習の講義資料等を確認し、準備すること。
- ・実習時には、実習記録の記載を含め1時間程度の学修をすること。

■ 担当教員からのメッセージ

既習の精神看護学概論、精神看護援助論、精神看護技術論の知識と技術の実践になります。
自律的に学修に取り組み、看護倫理に基づき実習に臨んでください。

■ 研究室、連絡先、オフィスアワー

岡田実：研究室 18、mokada★iwate-uhms.ac.jp

佐藤つかさ：研究室 23、tsato★iwate-uhms.ac.jp

オフィスアワーは設けませんが、事前に教員の予定を確認してください。

(メールの際は★を@にしてください)

■ 担当教員の実務経験の有無

有

■ 担当教員の実務経験

看護師

■ 教員以外で指導に関わる実務経験者の有無

無

■ 教員以外で指導に関わる実務経験者

■ 実務経験を活かした教育内容

臨床での実務経験を活かし、精神科病棟およびデイケアでの実習指導を行います。